

## 第10回セミナー

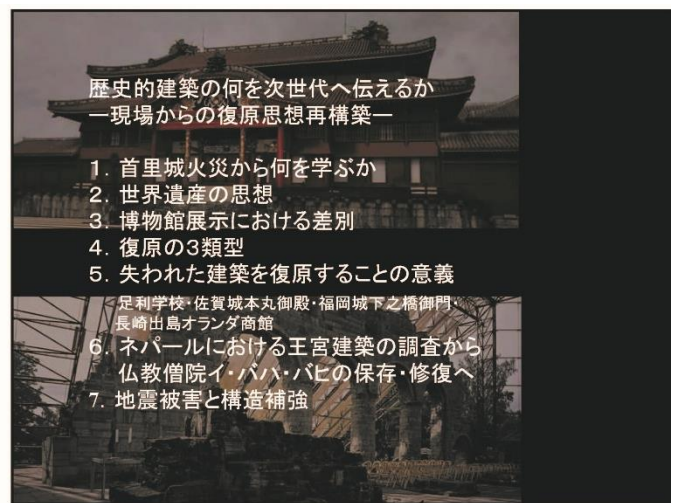
### 「歴史的建築の何を次世代へ伝えるか—現場からの復原思想再構築—」

コロナ禍の最中、2021年6月3日 第10回セミナーが関係者11名により開催されました。

講師：日本工業大学名誉教授 波多野 純 様

講演テーマ：「歴史的建築の何を次世代へ伝えるか—現場からの復原思想再構築—」

概要と主な内容：歴史的建築の復原は、魅力的な企てであると同時に、大きな危険をはらんでいる。足利学校・佐賀城本丸御殿・福岡城下之橋御門・長崎出島オランダ商館など自ら取り組んだ事例を踏まえ、復原思想の再構築を試みる。



略歴：波多野純 はたの じゅん

日本工業大学名誉教授、波多野純建築設計室代表。工学博士。

1946年、神奈川県生まれ。1970年、東京工業大学卒。1970年～2017年、日本工業大学に勤務し、2011年～15年、同大学学長。1998年、『江戸城Ⅱ<侍屋敷>』で建築史学会賞。同年、「ネパールにおける仏教僧院の修復をとおしての国際協力」で日本建築学会賞業績賞（共同）。専門は建築史・都市史、歴史的建築や町並みの保存・修復・復原設計。著書、『復原・江戸の町』、『埼玉県の近代和風建築』（共著）など多数。